

# 令和6年度 講座実施報告書

## 1 概要

講座の名称	“あいとぴあ”さんかくセミナー第1回「ヤングケアラー物語」			
講座の目的	ヤングケアラーは自分や家族の問題を誰にも相談しようとしないうちに、なかなか周りの人に気づかれず、一人で悩み続けている。将来への夢や希望を自ら諦めていくようなヤングケアラーを救い出すために、周りの私たちが、どのように考え、どのように行動すべきかを、元当事者の講師から学ぶ機会とする。			
募集対象	長野県在住・在勤・在学者			
定員人数	・オンライン 100名	申込人数	・オンライン 56名	当日参加人数
	・パブリックビューイング会場（長野市16名、伊那市30名、中川村30名、上松町30名）		・パブリックビューイング会場 計34名（長野市5名、伊那市9名、中川村4名、上松町16名）	
			合計 90名 うち後日配信希望64名	合計 61名 後日配信視聴者 49名
申込方法	ながの電子申請サービス、電話、メール			
託児	中川村 希望者なし			
回数	1回			
開催場所	オンライン(Zoom) *後日配信あり パブリックビューイング会場(長野市、伊那市、中川村、上松町)			
日時	6月15日(土) 13:30~15:30			
講師	美齊津 康弘 さん 一般社団法人 生活互助支援の会 代表			
開催内容	講義 「ヤングケアラー物語 ~元当事者と考える地域のつながりの大切さ~」			
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても勉強になりました。ヤングケアラーは自分で抱え込んでいる事に気が付いていないため、支援する側から声がけすることがわかりました。</li> <li>・ヤングケアラーの体験は実体験なので 当人の思いや気持ちがよく理解できた。まずは気づき、繋げることから始めたい。</li> <li>・手軽に助け合える仕組みを、各市町村に作ってあげたら、と思います。講義最後に流れた歌が心に染み入りました。</li> <li>・「そよ風のような支援」という言葉がとても印象深いです。今後の自身の在り方に活かして行きたいです。</li> </ul>			

**ヤングケアラー物語**  
～元当事者と考える地域のつながりの大切さ～

2024年  
**6月15日(土)** 講師 美齊津 康弘さん  
13:30~15:30

◆ 対象：県内在住、在勤、在学の方(男女問わず)  
◆ 定員：100名(オンライン100名、会場34名)  
◆ 申込方法：ながの電子申請サービス、電話、メールにてお申し込みください。  
◆ 申込締切：令和6年(2024年)6月7日(金) 15時迄

主催 長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”



美齊津講師



長野市会場



伊那市会場



中川村会場



上松町会場